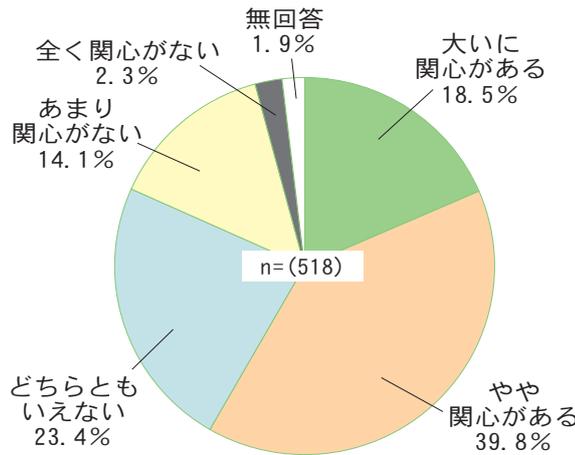


問：羽村市に関するキーワードの中で、あなたが魅力や羽村らしさを感じるものはどれですか。(回答は3つまで・上位10項目)

「羽村の堰」「動物公園」「花と水のまつり」に、羽村市の魅力や羽村らしさを感じている人が多いという結果となりました。

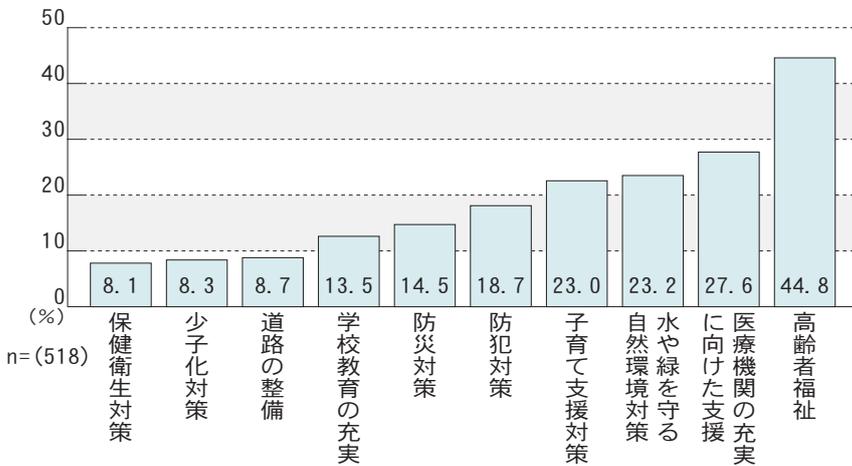
◆ 羽村市の魅力・羽村らしさ



問：あなたは市政にどの程度関心を持っていますか。

「大いに興味がある」と「やや興味がある」の合計は58.3%で、半数以上の人が市政へ関心を寄せています。

◆ 市政への関心度



問：力を入れてほしい、新たに取り組んでもらいたい施策は。(回答は3つまで・上位10項目)



「町内会・自治会組織に参加」が46.5%で最も多く、次に「スポーツ活動をする団体に参加」が14.9%、「地域の団体(PTA、地区委員会など)に参加」が14.1%となっています。

一方、参加していない理由では、「忙しくて時間がとれない」が48.7%と半数近くを占め、「活動に関する情報がない、情報が得られない」22.6%、「健康に自信がない、続けられるか不安」19.5%、「人間関係がわずらわしい」18.5%、「活動に興味がない」17.4%となっています。

◆ 市民活動への参加状況

生涯学習

この1年間に「学び」に関する活動を行った人は51・2%と半数を超えています。それを分野別で見ると、「スポーツ」30・9%、「文学・読書」26・0%、「健康・食育」24・5%がやや多くを占めています。

一方、活動を行わなかった理由としては、「時間的なゆとりがない」が50・4%と半数を占め、次に「動機・熱意の不足」24・6%、「経済的なゆとりがない」20・3%となっています。



行政改革

今後の行政改革の進め方に対する考え方では、「限られた財源の中で、市が新しい事業や施策に取り組むためには、現在行っている補助金・交付金などの見直しも必要である」が43・2%と最も多く、次に「市の施設を利用したり、サービスを受ける場合、受益者からある程度の費用を負担してもらうことは必要である」29・0%、「事務・事業の民間委託化や見直し等を図り、職員数の抑制に努めるべきである」27・8%が続いています。

問：市は、どのような考え方で行政改革を進めたらよいと考えますか。
(回答は2つまで・上位5項目)

- 限られた財源の中で、市が新しい事業や施策に取り組むためには、現在行っている補助金・交付金などの見直しも必要である 43.2
- 市の施設を利用したり、サービスを受ける場合、受益者からある程度の費用を負担してもらうことは必要である 29.0
- 事務・事業の民間委託化や見直し等を図り、職員数の抑制に努めるべきである 27.8
- 休日や夜間の窓口サービスにもっと力を入れるべきである 16.2
- 近隣自治体との広域行政を進めるべきである 13.9

n=(518) 0 10 20 30 40 50(%)

環境

環境への取り組みで重点を置くべきものでは、「樹木や緑地を守り育てる取り組み」44・0%、「多摩川周辺や崖線などの自然環境を保全する取り組み」30・9%が続いています。

問：環境への取り組みとして何に重点をおくべきと思いますか。
(回答は3つまで・上位5項目)

- 樹木や緑地を守り育てる取り組み 44.0
- 多摩川周辺や崖線などの自然環境を保全する取り組み 30.9
- ごみの減量や資源リサイクルなど循環型社会を進める取り組み 28.2
- 大気汚染、騒音、悪臭などの公害を防止する取り組み 26.3
- 雨水の利用や地下水を守るなど、水環境を保全する取り組み 25.7

n=(518) 0 10 20 30 40 50(%)

福祉

■ 高齢者福祉施策
市に力を入れてほしい施策として「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設福祉サービスの充実」35・3%、「高齢者の健康づくり・介護予防策の充実」33・8%と続いています。

問：高齢社会を迎え介護保険をはじめ、高齢福祉サービスの充実に求められている中、市に力を入れてほしい施策は。
(回答は2つまで・上位5項目)

- 特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設福祉サービスの充実 35.3
- 高齢者の健康づくり・介護予防策の充実 33.8
- ホームヘルパーやデイサービスなどの在宅福祉サービスの充実 33.2
- 認知症高齢者や寝たきり高齢者への対策の充実 30.9
- 高齢者の生きがいがいづくりにつながる施策の充実 26.8

n=(518) 0 10 20 30 40(%)